第7回沖縄県杖道大会要項

場所 沖縄県立武道館 第二錬成道場

主催 一般財団法人 沖縄県剣道連盟

【段位別個人試合】

出場資格 一級から五段まで(沖剣連加盟団体会員)

試合・審判 全剣連杖道試合・審判規則による。

試合方法 級・段位別個人試合とし、リーグ戦で順位を決める。

8名以上の場合はトーナメント戦とする。

6 · 7名の場合は、2ブロックに分け、予選リーグを行い、各ブロックの1位で決勝戦を行う。

なお、出場者が2名以下の場合は、上段位に組み込む。

試合は、杖(仕)のみにて判定する。

打太刀は、原則として同段位以下とする。ただし、初段の部は、打太刀は二段までとする。

なお、一級と同段位以下の相手がいない場合は、大会参加者より充て る。

演武本数は、一級は3本、有段者5本(全剣連杖道)全て指定する。 指定技

	全剣連杖道
一級	1、2、4本
初段	1~5本
二段	3~7本
三段	5~9本
四段	6~10本
五段	7~11本

礼法 全剣連杖道の礼法

服装 剣道着に袴を着用し、左胸に名札を付ける(選手、審判員共に)。

表彰 各部門、1、2位を表彰する。4名以下の場合は、1位のみを表彰する

組合せ 大会事務局で行う。

参加料 1名 2,000 円

【個人演武】

出場者 一級から七段まで(沖剣連加盟団体会員)

演武 「全剣連杖道|及び「古流|から5本。

参加料 1,000 円

申込み方法 個人試合、個人演武とも11月6日(木曜日)までに杖道部ライン又は 杖道部幹事(梶原、池間、與那嶺、上原、崎山)に氏名と段位を連絡して参加料を納付して下さい。

「申込書」は、各稽古場所にて配布します。

- ※ 本大会は、「公益財団法人全日本剣道連盟 主催大会実施にあたっての感染症予防 ガイドライン」に基づき開催します。
- ※ 出場選手のマスクの着脱は任意とします。
- ※ 当日、13時30分から審判会議を行います。